

岐阜 プロジェクト.6

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに かたらい、つながり、いきる
つながるフォーラム

アート×文化×福祉×オーガニックなまちづくり
ひととひとがつながり、
「清流の国ぎふ」文化祭2024へと
つなげるための
語らいの場

2024年3月2日(土) 参加無料 定員50名
10:00~15:00

会場 長良川うかいミュージアム 四阿(あずまや)
岐阜市長良51番地2
JR岐阜駅~岐阜バス「鶴飼屋」バス停より徒歩6分

持ち物 昼食
希望者にはオーガニックなお弁当をご用意します。(参加者実費負担)

各地域において様々なアプローチでアートや文化、福祉、オーガニックなもの
づくりやまちづくりに取り組む方々のトークセッションを起点に、参加者みんな
でワイワイガヤガヤと自由に、ともにくらし、いきる、ウェルビーイングな未来に
ついて語り合う、フリースタイルのフォーラムです。

●パネリスト(予定)※順不同

- きたがわ ゆうじ
北川 雄史 (社会福祉法人いぶき福祉会専務理事)
- やすい まどか
保井 円 (宿屋揖斐川オーナー/大和神社宮司)
- かわかみ こうじ
川上 宏二 (岐阜市社会福祉事業団理事 障がいサービス事業統括施設長 相談支援専門員)
- ふじわら
藤原 ひとみ (みんなの笑顔を守る会 瑞穂支部 Mizu-tama代表)
- かのう たいゆう
加納 大裕(精一) (清流みずほ認定こども園園長/総純寺住職)
- いちかわ なおき
市川 尚樹 (市川製茶代表/岐阜自慢ジカブキプロジェクト会長)

ファシリテーター
ふるた なほこ
古田 菜穂子
岐阜県観光国際戦略アドバイザー/
兵庫県立大大学院特任教授

ファシリテーター
つちや あきゆき
土屋 明之
岐阜県障がい者芸術文化支援
センター 相談役/彫刻家

障がいの有無等にかかわらず、どなたでもご参加いただけます。配慮が必要な方は申し込みの際にお伝えください。

●お申し込み・お問い合わせ

事前予約制です。FAX(下記)または、専用申込フォーム、E-mailのいずれかでお申し込みください。
※定員に達した時点で締め切らせていただきます。
※土曜日、日曜日、祝日にお問い合わせいただいた内容は翌平日以降に回答させていただきます。
※お電話での対応は平日9時~17時となります。

専用申込フォーム▶



FAX:(058)273-0764 ※切り取りは不要です。この用紙のまま送信してください。 ※おひとり様1枚にてお送りください。	
参加をご希望されるものに <input checked="" type="checkbox"/> をしてください(複数可)	
<input type="checkbox"/> 映像ワークショップ [岐阜市] 12/2(土)・1/13(土)・2/25(日)	<input type="checkbox"/> 日本画ワークショップ [関ヶ原町] 12/9(土)
<input type="checkbox"/> 身体表現ワークショップ [多治見市] 2/3(土)	<input type="checkbox"/> 音楽表現ワークショップ [高山市] 2/18(日)
<input type="checkbox"/> クラフトワークショップ [美濃市] 12/16(土)	<input type="checkbox"/> つながるフォーラム [岐阜市] 3/2(土)
お名前	ふりがな
ご住所	〒
メール アドレス	
配慮希望	<input type="checkbox"/> 手話通訳希望 <input type="checkbox"/> 要約筆記希望 <input type="checkbox"/> 車いす利用有 <input type="checkbox"/> 介助者あり(人) その他()
注意事項	<input type="checkbox"/> 下記注意事項を確認しました。 ※各ワークショップ及びフォーラムの会場において、映像ワークショップの参加者等が撮影を行い、編集のうえ、「清流の国ぎふ」文化祭2024等で公開する予定です。 ※主催者や報道機関等が会場において撮影を行い、テレビ、新聞等で報道されることがあります。 ※各ワークショップで制作した作品等は「清流の国ぎふ」文化祭2024で使用するため、お持ち帰りいただけない場合があります。 ※諸事情により、内容の変更、開催時期の延期又は中止とする場合があります。

※ご提供いただきました住所・氏名等の個人情報につきましては、当事業以外には使用いたしません。また本人の同意なく、第三者への提供もいたしません。
適正かつ安全に管理いたします。

「清流の国ぎふ」文化祭2024 文化芸術共創プログラム事務局
[サンメッセ株式会社 岐阜支店内]
〒500-8289 岐阜県岐阜市須賀1-1-5
TEL:(058)274-5011 FAX:(058)273-0764
E-mail: gifu.bunkasai24@sunmesse.co.jp

「清流の国ぎふ」文化祭2024についてはこちら



第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭
「清流の国ぎふ」文化祭2024

ともに・つなぐ・みらいへ~清流文化の創造~
2024年10月14日(月・祝)~11月24日(日)

文化芸術共創プログラム

次なる〈共創〉の紡ぎ手となるために—

「共に創る、楽しむ、学び、伝える」ことをテーマにした様々なプログラムを通じて、
立場や環境の違い、障がいの有無などにかかわらず、多様な人々どうしが
まじり合い、わかり合う、そして喜びを交わし合い、尊重し合いながら、
共に生きる社会のあり方を見つめなおす—
そんな、文化芸術の〈共創〉を生み出す力を体験し、
参加者自身が次なる〈共創〉の紡ぎ手となるプロセスを学ぶワークショップ、フォーラムを、
「場の力」にもこだわりながら開催します。
それらの成果を「清流の国ぎふ」文化祭2024へとつなぎます。

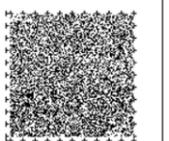
障がいの
ある人も、
ない人も

ともにつくる
たのしむ
まなび
つたえる
あしたへ—

MOVIE
ART
CRAFT
DANCE
MUSIC

主催「清流の国ぎふ」文化祭2024実行委員会

▶専用アプリなどを利用して
情報を詳しくご覧いただけます。



音声コード Uni-Voice

岐阜 プロジェクト.1

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに みつめる、みつめる、つながる
映像ワークショップ

映像を制作すること、視聴することが身近になった今だからこそ、映画監督・山川直人氏のプロフェッショナルな視点を学び、あらためて「映像が持つ力・可能性」を感じてみませんか？そして映像ドキュメンテーションを通じてお互いのちがいを認め合い、ウェルビーイングな社会を共に創りあげていく方法を考えましょう。

全3回のレクチャー + 現場取材・撮影の実践

撮影した映像は「清流の国ぎふ」文化祭2024で使用する予定です。

第1回 2023年12月2日
視つめる行為、伝える技術

数々の映像作品を例に観ながら、映像コンテンツの考え方・作り方を学びます。
13:00～16:30
じゅうろくプラザ(中会議室2)
岐阜市橋本町1丁目10番地11
JR岐阜駅隣接 徒歩約2分

第2回 2024年1月13日
ちがいを見つけて、自分を見つめる

各自が日本画WS・クラフトWSで撮影した映像を元に、撮影に必要な視点をアドバイスします。
13:00～16:30
じゅうろくプラザ(小会議室1)
岐阜市橋本町1丁目10番地11
JR岐阜駅隣接 徒歩約2分

第3回 2024年2月25日
つなげる視点、つながる思い

撮影した素材を、映像ドキュメンテーションとして伝えるための編集方法を学びます。
13:00～16:30
じゅうろくプラザ(小会議室1)
岐阜市橋本町1丁目10番地11
JR岐阜駅隣接 徒歩約2分



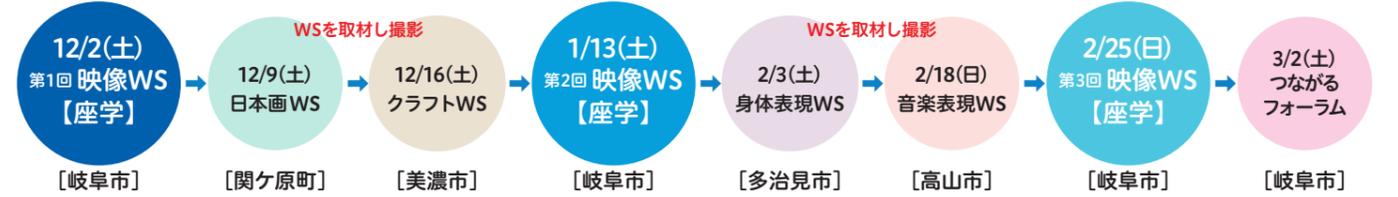
みる人に「わがこと」として共感してもらうために—
映像ドキュメンテーションの力と可能性を感じてみよう

講師
やまかわ なおと
山川直人
映画監督
元東京工芸大学教授



早稲田大学学生時に発表した作品「ビハインド」がPFF(びあフィルムフェスティバル)79にてベスト作品に選出され、村上春樹原作の「パン屋襲撃」「100%の女の子」が海外の映画祭で高い評価を得る。「ピリィ・ザ・キッドの新しい夜明け」「SO WHAT」「時の香り～リメンバー・ミー」等の劇映画や、斬新な視点のドキュメンタリーを数多く手掛ける。

映像ワークショップ(WS)の流れ



参加無料 定員 25名

持ち物
動画の撮影機材(スマートフォン、ビデオカメラ、デジタルカメラ、タブレットなど)

参加条件
原則として第1～3回全ての座学と、このチラシに掲載された他のワークショップ(WS)における取材・撮影に、1回以上参加できる方。

西濃 プロジェクト.2

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに かんじる、えがく、あらかず
日本画ワークショップ

会場は関ヶ原のどまんなかにある広大な芸術空間。道端に、自然の中に、建物の中に、さまざまなアートが散りばめられています。そんな空間を散策しながら感じたインスピレーション、イメージーションを、日本画の伝統技法「銀箔貼り」を用いてそれぞれ色紙に表現してみましょう。みんなの作品を大きな屏風に貼って「清流の国ぎふ」文化祭2024で披露します。

絵は苦手?でも大丈夫!
日本画の伝統技法「銀箔貼り」を体験
&みんなの作品を合わせて大きな屏風絵が出現!!



2023年12月9日 参加無料 定員 20名
11:00～16:00

会場 せきがはら人間村生活美術館・人間塾
不破郡関ヶ原町2067 株式会社関ヶ原製作所内
JR関ヶ原駅から徒歩20分

持ち物 筆記用具、メモ帳またはスケッチブック等、昼食

講師
かんべ ともゆき
神戸智行
日本画家

岐阜市生まれ。多摩美術大学大学院 美術研究科 日本画専攻修了。2008年、文化庁の在外研修員として渡米、ボストンに1年間滞在。澄みわたる水面やちいさな生きものたちを題材に描いた「イノセント・ワールド」シリーズで注目を集め、国内外で個展を開催するなど活躍。現在は福岡県太宰府市在住、2014年より大宰府天満宮 文書館にて襷絵を制作。

中濃 プロジェクト.3

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに かくむ、つむぐ、つながる
クラフトワークショップ

美濃和紙の里にある明治時代の古民家が会場です。その真ん中の柱にみんなが糸でつながって、それぞれの身体に腰機を装着。持ち寄った綿、麻、絹の布や日本の古来種である和綿の布を織り込んで、襷に仕上げていきます。みんなで織った襷は、【身体表現ワークショップ】に使用します。

古民家の大広間で、柱を真ん中にして、
みんなの身体が機織り機になる?!
色とりどりの襷を紡ぐ腰機体験



2023年12月16日 参加無料 定員 20名
10:00～15:00

会場 紙布工房「空桜」美濃市藤生1990-1
長良川鉄道美濃市駅から乗り合わせタクシー「のり愛くん」で20分

持ち物 不要となった天然素材(綿、麻、絹)100%の布、
タオル1枚(布がない場合はこちらで提供します)、昼食

講師
なかに
中谷 さとみ
紙布作家

紙布工房「空桜」主宰。観光施設「箱本館紺屋」(奈良県大和郡山市)で藍染のインストラクターをする傍ら紙布織を手掛け、全国の和紙産地を巡るなか手漉き和紙「薄美濃」に魅了され、2020年、美濃市移住。手漉き和紙をミリ単位で裁断し、糸にし、それを手織りするという膨大な手仕事を通して作る「諸紙布」を中心に創作活動を行う。

東濃 プロジェクト.4

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに つながる、みつめる、うごかす
身体表現ワークショップ

会場に置かれた襷をあなたが手にすると、その先を手にした(誰か)とのペアが誕生。講師が伝えるイメージに沿って、お互いが襷を引っ張ったり、くぐったり、輪っかにしたり、結んだり…まるで人間知恵の輪になったかのような不思議なダンスをみんなで表現します。1本の襷から共に創る無限の表現、コミュニケーションを楽しみましょう!

あなたとわたし、襷でつながる心と身体。
輪っかを広げて、くぐって、引っ張って、
思いのままに…



2024年2月3日 参加無料 定員 20名
13:00～16:00

会場 ヤマカまなびパーク(学習室502)
多治見市豊岡町1-55
JR多治見駅南口から徒歩5分

持ち物 なし(動きやすい服装でお越しください)

講師
くまがい かよ
熊谷佳代
岐阜大学教育学部教授

現代社会における体育・スポーツ・ダンスの役割や課題を、人間がより豊かに生きるための人類共通の文化として捉え、身体教育学の分野から多角的な研究を行う。ダンスの創作を通じて自己の内面に向き合い、心と身体を開放し、他者の存在認識～相互理解に思いを向ける、そんな創造性・社会性が育まれていくプロセスを探究。

飛騨 プロジェクト.5

障がいの
ある人も、
ない人も

ともに つくる、かなでる、ものがたる
音楽表現ワークショップ

音楽の演奏って自分とは遠い世界…なんて思っていないですか? 竹で楽器をつくり、みんなでつくった(ものがたり)の場面に合わせて、竹や日用品、おもしろ楽器など、いろいろなものを鳴らして、音さがしを楽しみ、即興セッションしましょう!

世界をめぐるってきたパーカッショニストとともに
竹で楽器をつくり、(ものがたり)のシーンにあわせ、
即興セッション!



2024年2月18日 参加無料 定員 20名
13:00～16:00

会場 高山市民文化会館(4-7大会議室)
高山市昭和町1-188-1
JR高山駅西口(白山口)から徒歩3分

持ち物 音の出るもの(キッチングッズ、文房具などの日用品)

講師
ふじわら
藤原 ひとみ
パーカッショニスト

広島出身、岐阜在住。エリザベト音楽大学卒。2008年から2年間、中米ホンジュラスで音楽講師を務めた後、メキシコ・キューバ・アメリカへ音楽の旅に出る。アーサー・ハルのドラムサークルファシリテーターの資格を取得後、オーケストラやサルサバンド等の演奏活動、幼稚園の音楽講師、世代を問わず自由に即興演奏を楽しむドラムサークルを展開。



▶ 専用アプリなどを利用して
情報を音声コードに
変換します。

音声コード Uni-Voice